



藤井 香

Kaori Fujii



主な活動分野：ダンス

<http://fujiidance.jp>

プロフィール：

1962年埼玉県さいたま市生まれ。幼少より両親（藤井公、利子）のもとでモダンダンスを始め、'78～'98年 東京創作舞踊団にて踊る楽しさを満喫する。退団にともない、'98年 彩のくに創作舞踊団を立ち上げ、創作活動と後輩の育成に専念する。

主な舞踊団公演に「穴と石積み（'05年 於：スペースゼロ）」、「全てを見ることのできないダンスパフォーマンス『アパートメント』（'08年 於：アサヒ・アートスクエア）」等がある。

また、近年の主な作品には、父の他界や彫刻作品「オーロラの向かう所（作：長澤英俊）」に影響を受けて創作した「帰る（'10年 於：彩の国さいたま芸術劇場大ホール）」や、ブロックが積み重なったような日常生活での束の間のひとときを表現した「風（'10年 於：メルパルクホール）」等がある。

その他、'06年より埼玉県舞踊協会研究部として企画運営している美術館パフォーマンス「コレオグラファーの目（於：埼玉県立近代美術館）」、SMF 運営委員として企画運営に携わった、3000本の風車とダンスのコラボレーション「風を踊る（'08年 於：川越市立美術館、東京電機大学、入間市博物館館庭、北浦和公園）」、6000本の風車とダンスのコラボレーション「風の娘達（'09年 於：北浦和公園）」、「き」がわりの假具『方丈庵』とダンスのコラボレーション「囲いで踊る（'10年 於：入間市博物館）」、「場」・音楽・パフォーマンスとダンスのコラボレーション「夜会（'10年 於：川口市立アートギャラリー・アトリア、KAWAGUCHI ART FACTORY）」等、多彩なアーティストと共に多彩な発表の場を楽しむ活動も行っている。また、'08年より機動性溢れる小グループ、ダンスユニット「転々」のメンバーとして「場」の特性に応じた小作品の上演も行っている。



穴と石積み 撮影：池上直哉

'83年埼玉全国舞踊コンクール・モダンダンス1部第1位「鳥」。'85年(社)現代舞踊協会 群舞賞「空間に満ちている音楽」、新人賞「太陽」。'86年東京新聞全国舞踊コンクール創作部門第1位文部大臣賞「永訣の朝」。'88年埼玉国際創作舞踊コンクール最優秀賞「屋根の下」、同年ローザンヌ国際新人振付家コンクール ベジヤール・バレエ・ローザンヌ賞「希望と旅立ち」、'92年(社)現代舞踊協会 奨励賞「黄金の魚」等を受賞。

彩のくに創作舞踊団／藤井香モダンダンススタジオ主宰／埼玉県舞踊協会理事／(社)現代舞踊協会会員／SMF運営委員

メッセージ：

- ・ SMFの活動に参加して得られるもの…出会い、つながり、脳内改革
- ・ SMFの活動に期待すること…様々なアートやアーティストたちが町で芽を吹くための活動支援と、身近な場所でアートを満喫できる社会作り